

令和4年6月遠野市議会定例会一般質問		
質問者	質問の要旨	答弁者
小松 正真 議員 (一問一答)	1 新教育長の方針について (1) 新教育長の方針について (2) 生涯学習について (3) 学校教育の方針について (4) 家庭教育の方針について (5) 社会教育の方針について (6) 社会教育団体等に対する支援の在り方について (7) 教育長室の設置場所について	教育長
佐々木 敦緒 議員 (一問一答)	1 第2次遠野市総合計画後期基本計画について 第2次遠野市総合計画後期基本計画の状況について伺う。 (1) 進捗状況について (2) 成果について (3) 課題等について (4) 宮守保育園の建て替えについて (5) 建設の時期について (6) 宮守児童館を併設して現在地へ建設について (7) 桐町7号線の延長工事について 2 シカ対策について シカ駆除の取り組み状況について伺う。 (1) 駆除目標の状況について (2) 近隣市町との連携について (3) 被害額について (4) 実効的な駆除の策について (5) シカ解体処理加工施設建設について	市長 市長
佐々木大三郎 議員 (一問一答)	1 旧土淵中学校の活用策について (1) ハコモノ行政についての認識は (2) 増大する公共施設の維持管理費についての見解 (3) 旧土淵中学校の活用状況は (4) 「遠野みらい創りカレッジ」について ・社員の配置状況と利用状況は ・今後の運営方針は ・テレワークセンターの利用状況は ・カフェレストランの閉店理由は何か、また、今後の後利用計画は 2 遠野郷しし踊りの伝承活動について (1) 郷土芸能団体への財政支援とイベント開催などの環境整備について (2) 遠野郷しし踊りについて、重要無形民俗文化財の国指定に向けた取り組みについて	市長 市長 教育長
小林 立栄 議員 (一括質問)	1 コロナ禍からの反転攻勢を 感染症の脅威、原油・物価高騰から市民の命と生活を守るとともに、デジタル化・グリーン化・地方への分散化の流れのなか、コロナ禍以前からの課題をも克服した誰1人取り残さない持続可能な未来を目指して、反転攻勢していく必要がある。取組について伺う。 (1) 原油・物価高騰対策について (2) 宴会・仕出しへの支援について (3) 観光振興について (4) 脱炭素・循環型ライフスタイルへの転換について (5) 移住定住の促進について (6) 音楽・演劇等の公演の誘致について 2 市民の健康を守る取組の充実を 市民の健康を守る取組の充実について伺う。 (1) 国民健康保険、高額療養費の手続きの簡素化について	市長 市長 市長 市長・教育長 市長 市長 市長

	<p>(2) 带状疱疹ワクチン接種について</p> <p>(3) 特別な理由による各種予防接種の再接種について</p>	
<p>菊池 巳喜男 議員 (一問一答)</p>	<p>1 国では、「デジタル田園都市国家構想」の基本方針を公表し、デジタルを活用して活性化に取り組む自治体を財政支援する方針であるが、遠野市の対応は。</p> <p>(1) 国は、各自治体に「総合戦略」の作成を要請するとあるが、遠野市としての対応は。</p> <p>(2) 災害によるリスクを低減させるため、大量のデータセンターを地方で整備するとなっている。遠野市として取り組むことを想定していないか。</p> <p>(3) デジタル人材育成として、遠野市は職業訓練の場として提供は考えていないのか。</p> <p>(4) デジタル推進委員として、全国各地に配置する計画がある。遠野市へ配置を誘致できないか。</p> <p>2 学校教育の充実について、どのような方針で取り組んで行こうとしているのか。</p> <p>(1) 遠野市学校教育指導指針に係る学校教育構想の中で、遠野市学校教育目標も示されています。どのように捉えているのか。</p> <p>(2) 学習指導要領の理念として、知育・徳育・体育が掲げられている。このことを教育の場でどのように提供して行こうとしているのか。</p> <p>(3) 教育内容の充実について、5つの重点を掲げている。どのように進めようとしているのか。</p> <p>(4) 特に中学校の部活動については、どのような考え方で進もうとしているのか。</p> <p>(5) 教育環境の充実については、当初の計画通り実施するのか。</p>	<p>市 長</p> <p>教育長</p>
<p>萩野 幸弘 議員 (一問一答)</p>	<p>1 小学校の学習環境や指導方法について</p> <p>(1) 「小1プロブレム」について</p> <p>(2) マスク着用の指導方法について</p> <p>(3) 市内小学校の環境及び再編について</p> <p>2 情報ビジネス校跡地活用について</p> <p>(1) 跡地活用策に関する最新状況は</p> <p>(2) 専門学校等の誘致に関する見解は</p> <p>3 各種経済活性化策について</p> <p>(1) 交流人口増加に向けた対策を伺う</p> <p>(2) 民間活力を引き出す施策の必要性について</p> <p>(3) 羊の地場育成の可能性について</p> <p>4 住民情報収集アプリの活用について</p> <p>(1) 市民情報収集アプリの把握について</p> <p>(2) 市民情報収集アプリ等の活用について</p>	<p>教育長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>佐々木 僚平 議員 (一問一答)</p>	<p>1 新型コロナウイルスの感染拡大について</p> <p>(1) 教育、高齢者施設による集団的感染拡大の現状は</p> <p>(2) 子ども、高齢者入所者、従事者含む感染の要因について</p> <p>(3) ワクチン接種、PCR検査等、今後の取り組みについて</p> <p>2 急激な物価高騰対策の支援について</p> <p>(1) 中小企業、農家、飲食業等の支援について</p> <p>(2) 学校給食費への負担軽減について</p> <p>(3) 子ども医療費の助成について</p> <p>3 消費税減税、インボイス制度導入について</p> <p>(1) 消費税 10%実施から 3年経過した現状の捉え方は</p> <p>(2) インボイス制度導入についての捉え方は</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p> <p>市 長</p>
<p>佐々木恵美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 こどものコロナワクチン接種について</p> <p>(1) 5歳から 18歳の未就学児、児童生徒のワクチン接種の状況と接種後の副反応の把握の有無</p> <p>(2) 副反応への市の対応について</p>	<p>市 長</p>

	<p>(3) 今後の接種券発送について</p> <p>2 小中学校における英語学習について</p> <p>(1) 学習指導要領には、小学校中学校一貫して、「言語活動」を通して英語によるコミュニケーションの資質能力を育成することが目標とされている。市内小中学校における英語学習の状況と今後の取組、課題について伺う。</p> <p>(2) 英語学習やコミュニケーションの体験の積み重ねの重要性について考えを伺う。</p>	<p>教育長</p> <p>市 長</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 遠野市民センター等利用促進に係る「4者連携協定書」の一方的終了申出について</p> <p>平成30年2月20日に、遠野市と株式会社遠野施設管理サービス、一般社団法人遠野市教育文化振興財団、一般社団法人遠野みらい創りカレッジと締結した「4者連携協定書」が、市から本年3月31日付で一方的に役割を終えたということで終了申出書が発出されているが、その経緯と内容等について。</p> <p>2 遠野市教育行政推進の基本方針の認識と、高校2校存続取組対応について</p> <p>本年3月議会で「遠野市教育行政推進の基本方針」を演述した前教育長が直後に退任されたが、新教育長はこの基本方針をどのように認識し、継承または改革されていこうとするのか、さらには市内高校2校の存続問題にどのように対応されていこうとするのかについて。</p>	<p>市 長</p> <p>教育長</p>
<p>多田 勉 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市が直面する課題の現状と対策について</p> <p>現在遠野市が抱える課題の現状認識と、そのことへの対策について市長の見解を伺う。</p> <p>(1) 市長は市民との井戸端会議など、市民との対話を重要視しながら多くの声を市政に活かそうとする姿勢が伺われるが、行政運営との融合性からみると、市長に限らず職員が市民と近距離の位置に立っていることが重要であると思うが。</p> <p>(2) 職員定員管理計画の現状と、そのことによる時間外勤務の実態は。</p> <p>(3) 令和3年度の転作実績と転作牧草の実態及び今年度から制度改正される水田活用交付金の影響と、市に入ってくる奨励金の見込み額は。</p> <p>(4) 米価下落の中、肥料や燃料及び畜産経営における飼料等、資材高騰が大きな問題となり、経営困難が懸念される。高騰対策などによる持続可能な経営に向けた支援をすべきでは。</p> <p>(5) 林業の経営活動が遠野の山村振興を牽引すると確信するが、これからの林業に関する事業展開をどのように考えているのか。</p>	<p>市 長</p>
<p>新田 勝見 議員 (一問一答)</p>	<p>1 永遠の日本のふるさと遠野のまちづくりについて</p> <p>(1) 小さな拠点のまちづくりは永遠か</p> <p>(2) 農村RMO（地域運営組織）について市長の考えは</p> <p>(3) どちらにしても人材の育成が必要と思うが</p> <p>2 医師の確保について</p> <p>企業進出の中で、若者の定住、定着のためには産婦人科、小児科が絶対必要と思うが、どのように取り組む考えなのか問う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>